

伊賀市議会 だより

No.52
2018.2.1



古代ロマンあふれる
大山田



行政組織条例の全部改正 賛成少数で否決

自治基本条例の基本理念に基づいた市民にわかりやすく機能的、効率的な執行体制を整備するための改正です

現在：総務部、企画振興部、財務部、人権生活環境部、健康福祉部、産業振興部、建設部の7部
改正後：総務部、企画財政部、にぎわい交流部、人権市民協働部、生活環境部、健康福祉部、産業振興部、都市整備部の8部

質疑(委員会)

- 問** 企画と財政を同じ部にした理由は。
- 答** 事業部門を拡大し、管理部門をコンパクトにするため同じ部にしました。
- 問** 合併して14年が経過するが、6つの支所は必要なのか。
- 答** 今後2年間で住民自治基本条例の見直しを行い、支所のあり方についても検証します。

討論(委員会)

- 反対** 支所が人権市民協働部に属するのは、「大きな支所」に反する。
- 賛成** 支所のあり方を検証し、財産管理を一括して本庁で行うことが必要である。

討論(本会議)

反対

- 事業を計画・推進する企画部署と予算を抑制する財政部署が同じ部になると、混乱が生じる。行政改革に市民の視点が欠落している。
- 支所機能が継続したままの組織となっているため、議論して一定の方向を示すべき。
- 全ての地区に住民自治協議会ができた。支所はいらないのではないかと。

賛成

- この行政改革は、住民自治協議会の活性化に資するものであると理解した。

保育所条例の一部改正

市立佐那具保育所が私立府中保育園と統合するため、平成30年3月末で閉所します

全員賛成で
可決



質疑(委員会)

- 問** 佐那具保育所の保育士の雇用はどうなるのか。
- 答** 市の他の保育所(園)へ異動していただきます。

討論(委員会)

- 賛成** 保育士不足で子どもたちが入所できない状況にならないよう、保育士確保に万全を期してほしい。

福祉医療費の助成に関する条例の一部改正

平成30年4月1日から

子ども医療費の対象者で、義務教育就学前の方は、助成にかかる所得要件をなくします

全員賛成で
可決

質疑(委員会)

- 問** 県内2市7町と同じように、子ども医療費全対象者の所得制限を撤廃した場合、財政負担等はどうなるのか。
- 答** 受給対象者は約16%増の11,405人となり、3,240万円の負担増となります。



財産の無償譲渡

旧まるばしら保育所の園舎を丸柱地域まちづくり協議会へ無償譲渡します

全員賛成で
可決

全員賛成で
可決

消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例及び伊賀市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正

平成30年4月1日から

消防団員の定数を1,510人から1,450人に変更します

質疑(委員会)

問 消防団員の定数の内訳は。

答 基本団員が1,134人、支援団員が316人です。

問 支援団員はどのような仕事をするのか。

答 地域在住の方で基本団員が駆けつけるまでの間、活動していただきます。



討論(本会議)

賛成 消防団員の定数について、入団年数の浅い人等からも広く意見集約をしてほしい。また、他市、他県の事例も取り入れて定数が適正かの議論もしていただきたい。

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(マイナンバー法)に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正

賛成多数で
可決

平成30年7月1日から

「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」による地域生活支援事業に関する事務を、**(※)マイナンバー法に基づく市の独自利用事務に追加する改正です**

質疑(委員会)

問 対象者は転入者や新たに申請する方か。

答 転入された方等で、障がい福祉サービスを利用される方が対象となります。

問 マイナンバーを使いたくない方の対応は。

答 情報連携を行わずに、従来どおり住民票や課税証明の書類を添付して提出していただくこととなります。

問 他市は障がい福祉サービス事務を独自利用しているか。

答 今年度から桑名市、松阪市が独自利用しています。

討論(本会議)

反対 マイナンバーについては、導入前から情報漏えいや管理の方法などの問題があるといわれていた。利便性だけでなく、これらの説明が障がいのある方等にきちんとなされているのか疑問である。

(※)マイナンバー法:国民一人ひとりに番号を割り振り、社会保障や納税に関する情報を一元的に管理する共通番号(マイナンバー)制度を導入するための法律。

指定管理者の指定

全員賛成で
可決

対象施設	指定管理者	指定管理期間
放課後児童クラブウイングうえの	社会福祉法人伊賀市社会事業協会	平成30年4月1日から 平成35年3月31日まで
放課後児童クラブ風の丘、第2風の丘	社会福祉法人伊賀市社会事業協会	
中瀬放課後児童クラブ「ネバーランド」	公益社団法人伊賀市シルバー人材センター	
市民ふれあい農園、ふれあい広場	明日が楽しみな里づくり委員会	平成30年4月1日から 平成33年3月31日まで
岩倉峡公園キャンプ場	公益財団法人伊賀市文化都市協会	

請 願

【件名】 川上ダム水利権量を可能な限り減らすこと
請 願 者 NPO法人 伊賀・水と緑の会 代表理事 浜田不二子
紹介議員 山下典子、百上真奈



賛成少数で
不採択

要旨(要約)

伊賀市水道供給事業は、三重県企業庁から譲渡された水道施設の企業債返済と川上ダム建設負担金を合わせ230億円以上となり、伊賀市民の大きな負担となっています。よって以下の理由から、川上ダムの水利権は、ゆめが丘浄水場の取水量以下にすることが可能なため、川上ダム水利権量を可能な限り減らし、市民の負担を軽減してください。

1. 水需要は当時の予測を大きく下回り、さらに伊賀市の人口は急速に減少しつつあり、今後も水需要の増加は望めません。
2. 三重県企業庁は水利権量を減量しましたが、もっと減量するべきでした。
3. 三重県の水源地計画を踏襲し、旧6市町村の水源地の廃止を進め、川上ダムの水利権量を見直さなかったのは誤りでした。
4. 水利権量を減らすという選択肢はあったのに、既存水源地の廃止を進めたことは誤りでした。
5. 良質な地下水や渓流の水源地を廃止し、川上ダムの水利権に一元化することは多くの市民が望んでいません。
6. 水道事業の大きな負担を軽減する唯一の方法は、水利権の減量しかありません。
7. 水利権を減らさないと、ダム建設費負担はもっと大きくなり、市民サービス全般を圧迫することになります。

討論(本会議)

賛成 川上ダムの水利権を最初の計画どおり補助水源とし、今の水需要に合った量に減らすべきである。市民の負担が大きくなる過大な水源はいらない。市民負担を軽減すべきである。

意見書

北朝鮮による弾道ミサイル発射・核実験実施に抗議する意見書の提出

全員賛成で
可 決

北朝鮮は、8月29日及び9月15日、我が国北海道上空を通過させる弾道ミサイルを予告なく発射させ、9月3日には、6回目となる核実験を強行した。

更に11月29日、北朝鮮は国際社会の度重なる抗議と警告を無視し、弾道ミサイルを発射し、日本海の我が国の排他的経済水域内に落下した。これら一連の行為は、【中略】断じて許すことができない。

伊賀市は平成17年に非核平和都市宣言を行い、核兵器の廃絶を求め、戦争のない住みよい明日を市民とともに希求している。

よって、本市議会は北朝鮮によるミサイル発射及び核実験に対し、厳重抗議するとともに、国会及び政府に対し、我が国の平和と安全の確保、国民の安全・安心に万全を期し、国際社会と協力して北朝鮮に対し弾道ミサイル発射と核兵器開発を断念させるよう、強い危機感を持って、さらなる外交努力を含め断固たる姿勢で取り組むことを要望する。

提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
内閣官房長官、総務大臣、外務大臣、防衛大臣

地方議会議員年金制度の復活に反対する意見書の提出

賛成多数で
可 決

地方議会議員年金制度は、平成23年6月1日に廃止された。しかしながら、平成24年5月24日に第104回市議会議員共済会代表委員会において、廃止された地方議会議員年金に変わる新たな地方議会議員の年金として、市町村長や勤労者が加入する基礎年金に上乗せの報酬比例部分のある公的年金制度への加入を求める決議がなされた。【中略】

国民の日常生活は依然として厳しい環境に置かれている中で、地方議員だけを特別扱いは許されない。地方議会議員年金制度廃止後も、莫大な税金投入が続いており、この制度を復活させれば、さらなる公費負担が必要になり、到底国民の理解を得られるものではない。国民目線から遠くかけ離れた議長会の決議・要望は許容できるものではない。

よって国におかれては、各議長会が進める地方議会議員年金制度の復活には断固反対し、制度復活しないよう強く求める。

■提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣

討論(本会議)

反対 国民的議論が不十分である。短絡的に断固反対する段階ではない。

平成29年度一般会計補正予算 主なもの

●台風に係る災害復旧のための経費 13億7,833万8,000円

(平成29年8月7日の台風5号、9月17日の台風18号、10月22日の台風21号)

市道、農村施設(農地、農道、林道等)、市内の小中学校(10校)等の法面崩落や土砂流出、陥没等による復旧工事経費



全員賛成で
可 決

●温泉施設の工事費 2,618万6,000円

ふれあいの里(鳥ヶ原温泉やぶっちゃん)の空調設備等の工事、交流拠点施設(伊賀の国大山田温泉さるびの)のボイラー設備等の改修工事

審議した議案等と各議員の賛否

○印は賛成、×印は反対、欠は欠席。なお、空森議員は議長のため採決に入っていません。

件名	賛・反対	議決結果	川上	北森	信田	西口	福村	宮崎	桃井	山下	市川	赤堀	嶋岡	田中	福田	森川	生中	上田	近森	中谷	百上	北出	岩田	安本	中岡		
			善幸	徹	利樹	和成	教親	栄樹	弘子	典子	岳人	久実	壯吉	香織	覚	徹	正嗣	宗久	正利	一彦	真奈	忠良	佐俊	美栄子	久徳		
請願	3:19	不採択	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	欠		
市長提出議案	10:13	否決	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○		
	16: 7	可決	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議員提出議案	20: 2	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	欠		
議員提出議案	20: 2	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	欠		
全員賛成で可決(承認・同意を含む)した議案 (中岡議員は欠席のため※印の採決には入っていません。)																											
市長提出議案	<ul style="list-style-type: none"> ● 専決処分の承認(平成29年度伊賀市一般会計補正予算(第3号)) ● 平成29年度伊賀市一般会計補正予算(第5号) ● 平成29年度伊賀市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号) ● 平成29年度伊賀市駐車場事業特別会計補正予算(第1号) ● 平成29年度伊賀市介護保険事業特別会計補正予算(第2号) ● 平成29年度伊賀市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) ● 平成29年度伊賀市病院事業会計補正予算(第3号) ● 平成29年度伊賀市水道事業会計補正予算(第4号) ● 平成29年度伊賀市下水道事業会計補正予算(第3号) ● 芭蕉翁記念館条例の制定 ● 伊賀市保育所条例の一部改正 * ● 伊賀市立学校結核対策委員会条例の廃止 * ● 指定管理者の指定(放課後児童クラブウイングうえの、放課後児童クラブ風の丘、放課後児童クラブ第2風の丘、中瀬放課後児童クラブ「ネバーランド」) * ● 指定管理者の指定(市民ふれあい農園、ふれあい広場) * ● 教育委員会委員の任命(谷本景氏) * 													<ul style="list-style-type: none"> ● 平成29年度伊賀市一般会計補正予算(第4号) ● 平成29年度伊賀市一般会計補正予算(第6号) ● 平成29年度伊賀市国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号) ● 平成29年度伊賀市介護保険事業特別会計補正予算(第1号) ● 平成29年度伊賀市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) ● 平成29年度伊賀市病院事業会計補正予算(第2号) ● 平成29年度伊賀市水道事業会計補正予算(第3号) ● 平成29年度伊賀市下水道事業会計補正予算(第2号) ● 平成29年度伊賀市大山田財産区特別会計補正予算(第1号) ● 伊賀市情報公開・個人情報保護審査会設置条例及び伊賀市債権管理条例の一部改正 ● 伊賀市福祉医療費の助成に関する条例の一部改正 * ● 伊賀市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例及び伊賀市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正 * ● 指定管理者の指定(岩倉峡公園キャンプ場) * ● 財産の無償譲渡(旧まるばしら保育所園舎) * 													
議員提出議案	● 伊賀市戸駅前バス待機場用地にかかる賃貸借契約の調査に関する決議 *													● 北朝鮮による弾道ミサイル発射・核実験実施に抗議する意見書の提出 *													



伊賀市・名張市議会連絡協議会議員研修会 11/17

観光力は人間力、人間力は地域資源



伊賀市、名張市の両議員で構成する伊賀市・名張市議会連絡協議会の議員研修会が開催され、議員44人が参加しました。

本年度は、(株)JTB国内事業本部 観光戦略チーム 日本版DMOサポート室長の山下真輝氏の講演を受けました。



地域へ人を呼び込む4つの戦略

1 日本の伝統的な食文化

観光庁の調査では、外国人旅行者が訪日旅行に期待することの第1位は「日本食を食べること」であり、観光客誘致には、その地域でしか楽しめない多様性に富んだ質の高い「食/食文化」を活かした観光コンテンツの創出が必要である。

2 観光振興ではなく、ツーリズム振興

ツーリズム振興は、レジャー、ビジネス客等、多様な目的で地域外から訪れてもらい、その地域の自然・伝統・文化・産業などの価値が来訪者に伝わることで、地域でのあらゆる諸活動の付加価値が高まり、持続可能な地域社会をつくる活動となる。

3 地域のブランド化

観光を通じて地域資源を体験し、地域の素晴らしさを感じることがその地域ならではのブランドを認識してもらうことにつながる。

4 地域全体でもてなす旅の形

土産物店、飲食店、伝統工芸体験、休憩施設、農家、旅館・ホテルなど、それぞれが特色を活かし、旅行者が求めるニーズ(まち歩き、体験など)に沿ったおもてなしにより経済を循環させる。

魅力あふれる地域、もう一度訪れてみたい地域となるには、自分たちの地域を誇りに思い、まちの活性化のために行動できる人を育てることが最も大切であるということを知りました。そのためには観光という「場」で、地域と地域、事業者と事業者をつなげ、それぞれの持つ知見やネットワークを活かす仕組み作りが重要であると考えます。



所管事務調査 (行政視察)

議会運営委員会

10月10日～11日

- 東京都東村山市議会
議会報告会の改良及び基本条例の検証
- 東京都調布市議会
議会改革検討代表者会議と改革の取り組み

市民に開かれた議会報告会

東村山市議会では、平成26年に議会基本条例を施行した後、年4回、市内の2会場で議会報告会を実施し、毎回終了後に参加者からアンケートを取り、運営の改良が行われています。



東村山市

伊賀市議会と同様に、最初は市民の方と対面する形での報告会を行っていましたが、参加された方が発言するには緊張感が漂い、勇気がいる雰囲気であったため、現在はこれを改め少人数のグループ

形式や輪になって意見交換を行う車座形式の報告会を実施しています。参加された方からは「素朴な質問もしやすくなった」、「議員を身近に感じるようになった」など大変好評とのことでした。

また、調布市議会でも、議会改革の一環として報告会を実施しており、議会側からの報告の後は、会場を常任委員会ごとのテーブルに分け、住民の方には意見交換をしたいテーブルに自由に着いていただくという工夫を行っています。

伊賀市議会運営委員会では、現在、議会基本条例の検証や議会報告会のあり方などの議論を行っています。特に議会報告会の運営については、両市議会の取り組みを参考に、今後検討していきます。



委員会ごとのテーブルに分かれての報告会 (調布市議会)

総務常任委員会

11月6日～8日

- 東京都町田市
事業別財務諸表、市有財産の活用に向けた取り組み
- 日暮里サニーホール
「新公会計制度推進シンポジウム2017」
- 東京都荒川区
荒川区民総幸福度に関する取り組み

1人あたり、1日あたり、1点あたりのコスト比較へ

町田市では、新会計制度が導入され、財務諸表として「貸借対照表」、「行政コスト計算書」などの4表を作成しています。



町田市

民間企業の「損益計算書」に相当する「行政コスト計算書」では、非現金コストについても計上し、人的サービスなど、資産につながらないサービスに対してのコストを性質・目的別に分析します。

また、課別、事業別の行政評価シートを作成により、単位あたりの行政コスト比較など、より細かな財務分析が可能となり、市の状況を明らかにする観点からも取り組むことが重要です。



新公会計制度推進シンポジウム

シンポジウムでは、財務諸表の活用に関する基調講演のあと、現場からの報告として、3つの自治体からの事例発表があり、それぞれ独自の運用をされています。

荒川区では、「幸福実感都市あらかわ」を目指す取り組みの一つとして、幸福実感指標を測定する区民アンケート調査を毎年実施しています。アンケート文は、身近な内容でわかりやすい表現とするなどの工夫がされており、その結果は行政評価の指標や様々な施策に活用されています。

伊賀市でも市民意識調査を実施していますが、事業へ展開しやすい指標となるよう工夫をこらす必要があります。



荒川区民総幸福度レポート

教育民生常任委員会

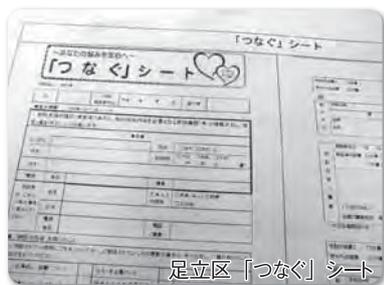
10月30日～11月1日

- 東京都足立区 子ども貧困対策
- 千葉県野田市 教育環境整備
(全児童生徒アンケート、学校事務支援員、子ども未来教室など)
- 長野県松本市 地区福祉ひろば

早期に支援、一人ひとりに寄り添った支援を

足立区は、治安・学力・健康の課題解決と、その根本にある貧困の連鎖を断つため「未来へつなぐあだちプロジェクト」を策定し、取り組みを進めています。実効性のある施策を展開するため、子どもの健康・生活実態調査を実施し、「つなぐ」シートを活用した相談事業の相互連携などに全庁をあげて取り組んでいます。

野田市は、子どもたちが住み続けたい、大人になっても戻って来たいと思えるまちづくりを進めるため、子育てしやすい教育環境の整備や施策を推進してい



足立区「つなぐ」シート

ます。全小中学生を対象としたアンケートの実施、学級担任業務軽減のための「学級事務支援員」の配置、学習支援をすべての子どもたちに行う「子ども未来教室」などの施策に取り組んでいます。

松本市は、地域力の向上が健康づくりの原点という考えから、地域づくりシステムを構築しています。「地区福祉ひろば」は5つの理念のもと、市内35地区すべてに地域福祉の拠点スペースとして整備されています。子どもから高齢者まで幅広い対象者に対し、地域の実情や特性を活かしながら「ふれあい健康教室」を実施するなど、地域の皆さんが主体となって運営しています。

今回の調査では、再認識することが多く、福祉・教育分野においては早期に一人ひとりに寄り添った支援をすることが重要です。



野田市



松本市

産業建設常任委員会

11月6日～8日

- 北海道帯広市
地域産業活性化(フードバレーとかち)事業
- 北海道池田町
地域産業活性化(ブドウ・ブドウ酒研究所)事業
- 北海道釧路市
外国人観光客の誘客(観光立国ショーケース)事業

地域産業活性化で地方創生を

帯広市は、地方創生の先駆けといえる先進的な取り組みを行っています。「食と農林漁業」を柱とした地域産業政策の考え方を「フードバレーとかち」と総称し、十勝地方全域とスクラムを組み、国内外へ地域の魅力を発信しています。その結果、地域産業が活性化され仕事の創出につながり、人を呼び込むという好循環となっています。



帯広市

池田町は、ブドウ・ブドウ酒研究所が公営で設置されており、ブドウの栽培からブドウ酒の製造・販売までを一貫して行います。

町民全員が十勝ワインの営業マンとなり、地域産業の活性化や観光などに一体的に取り組んでいます。

釧路市は、「観光立国ショーケース」モデル都市に選定され、訪日外国人旅行者に選ばれる観光地域づくりに取り組んでいます。また、多様な関係者と連携する日本版DMOを設立し、観光による地方創生にも力を入れています。今回の調査では、外国人観光客の誘客や、地域産業の活性化と観光との結びつきによる地方創生の必要性を強く感じました。これら先進地の事例を参考に、今後の政策提言につなげていきます。



池田町



釧路市



出前講座

総務常任委員会 10/24

「やぶっちゃん」を
伊賀市観光の西玄関口に

テーマ:「やぶっちゃん」の今後について



10月24日「一般財団法人しまがはら郷づくり公社」からの依頼で「島ヶ原温泉やぶっちゃん」において、総務常任委員会の出前講座を行いました。

公社の理事長から温泉の現状と今後の事業展開・運営方針について説明がありました。その中で「平成28年度から指定管理料が無くなり一層の経営改善に取り組んでいるが、一年間自主運営してきた「健康づくり棟まめの館」を閉鎖せざるを得なくなる等、依然厳しい経営状況である」と報告がありました。

その後の意見交換では、同公社から「島ヶ原温泉やぶっちゃんを伊賀市観光の西の玄関口となる拠点施設にしていきたい」、「施設の老朽化が進んでおり、特に温水ボイラーや空調設備に不具合が生じているので、継続運営のためには大規模修繕が不可欠である」と支援を求める意見が出されました。

議員からは「経営改善のため事業計画を再度見直し、経営の立て直しを図るべき」、「長期的かつ継続的な事業運営のために従業員の若返りを図るべき」、「利用客層を分析してターゲットを絞り、より効果的な情報発信を行うべき」、「さるびのと連携・タイアップを行うなどお互いの長所を活かした経営を図るべき」等の意見がありました。

教育民生常任委員会 11/14

子どもたちの現状を知ってほしい



テーマ:平成28年度全国学力学習状況調査の結果、市内の公立の不登校の子どもたちの現状 他

11月14日「伊賀市PTA連合会」からの依頼で「伊賀市教育研究センター」において、教育民生常任委員会の出前講座を行いました。

はじめに、常任委員長から市議会の仕組みや常任委員会についての説明が行われ、その後PTA連合会からは次のような意見がありました。

- 学力テストの結果・分析を見ていると、授業内容がよくわかると答えた割合に対して、結果が全国平均よりやや低いのは、家庭での学習時間が少ない事が原因ではないか。
- スマートフォン等に触れる時間は全国平均より低い。しかし、返事を返さなければ仲間はずれにされるため、睡眠不足になって勉強ができないという現状がある。
- 年間30日以上登校できない子どもたちは100人にのぼるが、その主な原因は友達とのトラブルである。スクールカウンセラー等の相談員を増やし、子どもだけでなく教師や保護者にも対応できるようにしてほしい。

この講座は、子どもの置かれている現状や悩みを聴く機会となりましたが、保護者の目線、感覚に添った政策実現のための議論を活発化し、環境の改善につなげていきたいと考えています。

地方自治法第100条による特別委員会を設置

市が借り受けている伊賀神戸駅前のバス待機場の賃貸借契約に関し、9月から総務常任委員会の所管事務として、調査を実施してきました。

しかし、「関係者との交渉記録がない」、「意思決定過程の分かる内部協議記録がない」など、詳細な経緯を把握できないため、地方自治法第100条の規定による調査を行うものです。



伊賀神戸駅前バス待機場用地にかかる賃貸借契約の調査に関する決議

1 調査事項

本議会は、地方自治法第100条の規定により、次の事項について調査するものとする。

伊賀神戸駅前バス待機場用地(平成28年12月22日に伊賀市がNRKエナジー合同会社と契約した伊賀市比土字東賀柳2609番ほか14筆)にかかる賃貸借契約に関する事項

2 特別委員会の設置

本調査は、地方自治法第109条及び伊賀市議会委員会条例第6条の規定により委員8人からなる「伊賀神戸駅前バス待機場用地にかかる賃貸借契約に関する調査特別委員会」を設置して、これに付託するものとする。

3 調査権限

本議会は、1に掲げる事項の調査を行うため、地方自治法第100条第1項及び第10項並びに同法第98条第1項の権限を上記特別委員会に委任する。

4 調査期限

上記特別委員会は、1に掲げる調査が終了するまで閉会中もなお調査を行うことができる。

5 調査経費

本調査に要する経費は、50万円以内とする。

特別委員会委員 ◎は委員長、○は副委員長

◎岩田佐俊、○福田香織、山下典子、市川岳人、田中覚、上田宗久、中谷一彦、安本美栄子

100条調査権とは?・・・議会は当該団体事務の調査において、執行機関だけでなく、外部の関係人を証人として喚問し、証言や資料の提出を求めることができます。また、罰則による強制力が付与されています。

一般質問

ここが聞きたい 市政を問う

一般質問は、12月7日、8日、11日、12日の4日間で、18人の議員が市の諸問題についての質問をしました。その主なものを掲載しています。

[QRコードで録画映像をご覧ください]

山下 典子 議員

質問項目

- 小中学校の制服
- 文化ホール存続の考え方
- 大阪市立伊賀青少年野外活動センター廃止後の管理
- 防災・減災対策



問 女子中学生の制服にスラックスの選択を

現在、女子の制服はスカートと指定されているようですが、「スカートをはきたくない」という女子の増加、LGBTの観点からスラックスを選択肢に取り入れてはどうか。

答 個別の要望、状況に応じて対応しています

制服の選択については、今後も性の多様性を念頭に置き、より個人の考えや状況にそった対応をしていきます。そのため、中学校入学説明会で、スカートやスラックスを選択できるような説明を積極的にしていきます。

問 保護者の経済的負担を軽減するための施策は

答 経済的な事情で義務教育の費用にお困りの方に対して、費用の一部を援助する就学援助制度があります

問 伊賀医師会と防災の相互応援協定締結を

平成29年12月7日現在、伊賀市は75団体と災害時における相互応援協定を締結しています。しかし、その中に伊賀医師会が入っていませんが、今後協定を締結する予定はありますか。

答 平成29年度中に伊賀医師会と相互応援協定を締結できるよう調整を進めています

QRコード▶



信田 利樹 議員

質問項目

- 市民のスポーツ環境
- 防災



問 市民のスポーツ環境は

平成29年3月8日、市は「伊賀市生涯スポーツ都市宣言」をしました。この宣言は、市民の皆さん一人ひとりがスポーツを通して心と体の健康を育むとともに、楽しみ親しんで明るいまちづくりを推進するものです。大変素晴らしい事だと思います。

しかし、スポーツ施設の老朽化や損傷が激しく、ケガが起きやすい施設も多くあります。公共施設の整備補修は、今後どのようにしていきますか。

答 「選択と集中」により整備していきます

公共のスポーツ施設はたくさんあります。先日もソフトテニス協会の方から、整備の要望書を頂きました。写真等で施設の状況を確認したところ、整備補修が必要であると認識しています。整備補修等を必要とする施設がたくさんありますので、「選択と集中」をキーワードに行っていきます。

QRコード▶



福村 教親 議員

質問項目

- 伊賀市の地域医療体制
- 肺疾患患者への補助
- 南庁舎関連予算の執行



問 市民が安心できる伊賀市の医療体制は

市民生活の根幹とも言える、24時間365日二次救急医療が受けられる医療体制づくり、また、岡波病院との連携について伺います。

答 年内には一つの成果を報告します

2025年問題、さらに先を見据えての在宅医療を目指す「地域医療戦略2025」を10月に策定しました。この策定に際しては、岡波病院や市民病院と十分意見交換を行いました。

問 呼吸器疾患患者への^(※)パルスオキシメーター購入助成制度拡大の進捗状況は

答 集中と選択が必要であり、当面実施すべきものとの結論には至っていません

福祉分野全体で様々な情報収集を行った上での検討が必要です。他市の状況を把握し、「あれも、これも」ではなく、財政状況を勘案しながら「あれか、これか」で検討していく必要があります。

問 6月議会で議会が予算を凍結した南庁舎関連予算を執行したのはなぜか

答 凍結解除に向け誠意を尽くしたが、このような状態が続くと事業者や住民にデメリットが生じると判断し、予算執行権を行使しました

QRコード▶



(※)パルスオキシメーター：動脈血中酸素飽和度測定器

☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

一般質問

田中 覚 議員

質問項目

- 岡本市政の税のムダ遣い



問 新庁舎の屋根材の見直しは

地元工業製品を採用することで、約650万円の建設費用と維持経費が約2,000万円不要になります。その検討を行わない、若しくは検討をさせないのは、税金のムダ遣いではありませんか。

答 総合的に判断しました

問 この議論を聞いて、監査委員のご所見は

答 地方自治法の規定のとおり「最小の経費で最大の効果を挙げる」という観点で監査を行います

問 バス路線の見直しは

再三にわたり決算委員会でも指摘して

いるように、コミュニティバス、スクールバス、廃止代替バスにおいて、重複路線があります。更に、地域運行バスを導入する事は、税金のムダ遣いではありませんか。

答 かねてより整理をするように指示していますので、議会からも応援をお願いしたい

問 おかしいではありませんか

市長は、バスの問題では担当者に検討するよう指示しているが、屋根材の問題では検討することもなく設計通りに進めている。

答 私たちは市民のために働いており、その最高責任者が私です



QRコード▶

北森 徹 議員

質問項目

- 伊賀市の新規就農者の現状
- フードバレー伊賀市構想
- 空き家バンクの利用状況



問 新規就農者の現状と今後は

伊賀市は、新規就農者が少ないと聞いています。若者支援についての対策や就農者が相談できる窓口はありますか。

また、各機関との連携、フードバレー伊賀市構想による今後の農業についてお伺いします。

答 農業基盤を活かし、農業を成長産業と位置づけています

伊賀米、伊賀牛は振興協議会があります。直接的な支援は、三重県やJAとの連携によるフォローや相談体制が設けられています。今後も伊賀市の農業を担う人材を育てることが最も重要です。

問 空き家バンクの活用は

答 空き家の再利用のための取り組みを積極的に考えます



QRコード▶

上田 宗久 議員

質問項目

- 災害対応
- 保育制度と子育て支援制度
- 「上野ふれあいプラザ」の利活用



問 上野遊水地運用による効果等は

上野遊水地は、平成27年6月15日に運用が開始されましたが、台風21号に対してどのような効果を発揮したのかお尋ねします。

答 約160ヘクタール、約760戸の浸水被害を回避する整備効果があったと推測されます

上野遊水地内へのゴミ流入量は、平成26年8月の台風11号と比較して、排水門の操作ができるようになったため減少したと認識しています。

しかし、今回は越流堤を越える水量が多かった事、風の影響で大量のゴミが数ヶ所に滞留した事が課題として残りました。そのため国に対して、12月1日に越流堤か

らのゴミ流入防止対策を強く要望しました。

問 「上野ふれあいプラザ」の取り壊し費用は

公共施設最適化計画では、平成31年に「取り壊し」となっていますが、解体費用はいくらかかりますか。

答 3億数千万円かかります

アスベストを含む大型建築物です。テナント業者の見積もりによると3億数千万円の費用がかかるかとされていますので、建物付での売却は大変難しいと考えています。



QRコード▶

☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

一般質問

西口 和成 議員

質問項目

- 伊賀の魅力発信
- 投票所のあり方



問 伊賀の魅力発信は

伊賀市には伊賀焼をはじめ様々な観光資源や文化財が多数あります。その中で、出土した埋蔵文化財の保管方法と活用についてお尋ねします。

また、旧市町村から引き継いだ埋蔵文化財を保管する施設は7ヶ所あります。その跡地については、地域の方と相談しながら活用していただきたい。

答 統合した資料館等の設置に向け、構想を検討中です

問 投票所のあり方は

伊賀市には99ヶ所の投票所がありますが、費用の面から考えますと削減の議論も

あります。

また、物理的に投票所へ行きたくても行けない方がいます。このような方々に対して島根県浜田市で導入しているワゴン車で巡回する移動期日前投票所の導入を検討してはいかがですか。

答 導入にむけて検討していきます

浜田市の事例をそのまま導入するのではなく、伊賀市にあった制度を検討していきます。



QRコード▶



森川 徹 議員

質問項目

- 土曜授業の検証と今後
- ヘルプマーク等



問 土曜授業の検証と後は

現在伊賀市では年間8回の土曜授業を行っています。1限目に読書、2限目に自習、3限目は地域の方や保護者との学習を行っていますが、学力向上が目的であれば1限目も2限目も授業に充てた方が良くと思いますがいかがですか。また、これまで2年半の間、土曜授業を行ってきたことによる成果と課題をお伺いします。

答 教育委員会として改めて検証する必要があります

「土曜授業が学力向上に成果があったか」というアンケート調査によると、各校長の意見は、小学校では「やや成果があった」が

6割、「成果が無かった」が4割、中学校では「やや成果があった」と「成果が無かった」が半々でした。

今後は、土曜授業の回数、内容等について、PTAや学校関係者から意見を聞き、次年度の方針を決定していきます。また、学力向上には家庭学習が重要であるため「いっこ家庭学習・読書のすすめ」を配布し、家庭学習の時間を増やすための呼びかけも行っています。



QRコード▶



市川 岳人 議員

質問項目

- 機構改革と支所の今後
- 伊賀神戸駅前土地賃借
- 南庁舎関連予算執行の現状と今後の方針は



問 伊賀神戸駅前土地賃借問題について、市長の認識は

伊賀市が借りている伊賀神戸駅前の土地賃借に関して、「利用実態に合わず面積が広過ぎる、賃料が高過ぎる、契約期間が長過ぎる」といった問題点を指摘され、また議員による働きかけの疑惑がある等として総務常任委員会で調査を継続しています。一連の問題が新聞、テレビ、インターネットなど様々なメディアでも大きく報道されています。

関係者との交渉記録が欠落する等、意思決定過程がきわめて不透明であるにも関わらず、総額約8,300万円以上（月額36万4,000円）の契約を結んでいること

は、公金の不適切な支出、税金の無駄遣いに他なりません。市長はこの問題点を認識した上で契約を改めるべきではないですか。

答 問題があるとは認識していません

賃料は公示価格を基準に算定し、面積は貸し手が不利にならないよう配慮しました。また誘致企業をケアするため長期間の契約にしています。以上から不適切な契約ではなく、必要な政策であると認識しています。

QRコード▶



一般質問

川上 善幸 議員

質問項目

- 伊賀市地域福祉計画
- 災害時における復旧対策



問 伊賀市地域福祉計画の市民への周知、社会福祉協議会との連携は

地域福祉計画を知らない人が多いが、市民への周知はどのようにしてきたのか。また、なぜ概要版は全戸配布しないのか。

答 地域福祉ネットワーク会議の立ち上げ時に説明をしています

第3次伊賀市地域福祉計画は、平成28年7月1日号の広報いが市や市ホームページで周知しています。また、現在、各住民自治協議会単位で設置を進めている「地域福祉ネットワーク会議」の立ち上げに向けた地域支援のなかで、概要版を使い地域関係者の皆様にも啓発や説明を行って

り、全体の約3分の2の地域で周知しました。伊賀市社会福祉協議会に配置している地域福祉コーディネーターも地域福祉ネットワーク会議立ち上げに向けた地域支援を行っていますが、計画の理念を認識し、達成に向け取り組みを進めています。

なお、概要版については、経費的な部分も鑑み、より効率的に活用していきます。また、地域カルテなどを活用するとともに、地域福祉計画を出前講座の項目に追加し、あわせて啓発に努めたいと考えています。



QRコード▶

百上 真奈 議員

質問項目

- 高齢者を取り巻く問題
- 市民の生活環境を守る実効性のある残土条例の制定を



問 市民の生活環境を守る実効性のある残土条例の制定を

残土条例案のパブリックコメントには、67人から241件の意見が寄せられました。その主なものは、「届出制ではなく許可制にすることにより(*)残土の持ち込み制限や禁止措置ができる」、「告訴や告発ができる罰則規定を設ける」という意見でした。

また、不法投棄される場合もあります。不法投棄された残土は産業廃棄物が混じっているかも分かりません。こういったことから、他の自治体と同様に、許可制および罰則規定のある条例にすべきです。

答 厳しい条例よりもまずは理念条例で監視・指導をします

県内市町には残土を規制する条例はありません。厳しい条例よりもまずは理念条例とし、届出によって事業を把握したうえで、監視・指導を行います。最初から完成度の高いものを作ろうとすれば、市が制定しようとしている残土条例が雲散霧消してしまう危険性があります。

(*) 残土：正式名称は「建設発生土」。建築工事及び土木工事などで建設副産物として発生する土。



QRコード▶

生中 正嗣 議員

質問項目

- 支所のありかた
- 教育行政



問 「支所」の今後の姿、ビジョンは

行政組織条例改正案にある支所の将来の姿についてのお考えは。

答 エリア設定を考え、コンパクトにします

地域性、効率性を兼ね合わせ、財政的負担も少ないエリア設定によるコンパクトな支所機能を考えます。

問 支所をなくすというお考えは

合併時より支所機能、職員数とも縮小していますが、市長の政策転換ではありませんか。

答 なくすという考えはありません

政策転換もしていませんし、なくすということは考えていません。

問 旧町村の地区市民センターへ、正規職員の配置を検討してはどうですか

人件費や庁舎維持管理経費の削減と、身近な地域の課題や要望の把握、災害時において的確な情報把握と迅速な対応が可能になると思います。

答 今後の課題です

ご提案の地区市民センターは、将来的に自治センター化を行う予定です。市民の意見や議会との議論を重ねながら考えていかなければならない課題です。



QRコード▶

☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

一般質問

桃井 弘子 議員

質問項目

- 新生児聴力検査の補助
- 工業用水の軽減措置の進捗状況



問 新生児聴力検査に半額助成を

言語やコミュニケーションの能力は、生後急速に発達します。新生児の時期に難聴の発見が遅れると、2～3歳になるまで診断されないことが多いため、出生後の退院前に聴力検査を受けることが進められています。この検査を受けるためには、6,000円を全額自己負担しなければなりません。県内でも半額助成を行っている市町がありますが、助成制度導入についてのお考えはありますか。

答 前向きに検討します

新生児の聴力検査は、その後の発達において大変重要です。新年度に向けて助成制度の導入を前向きに検討していきます。

問 工場用水の軽減措置導入に向けての進捗状況は

伊賀市の経済活性化および新規雇用創出のためにも工場用水の軽減措置を一刻も早く実施すべきであると9月議会の一般質問で申し上げました。その後の進捗状況をお伺いします。

答 検討しています

他市の調査を行い、原資のあり方や経営への影響、一定期間維持できるか等について慎重に検討しています。

QRコード▶



宮崎 栄樹 議員

質問項目

- 川上ダム周辺整備事業
- 「市民社会」の形成
- 職員に対する働きかけに関する取扱要綱



問 職員に対する働きかけに関する取扱要綱の見直しを

職員に対する働きかけに関する取扱要綱は、市職員が議員や外部団体などから、建設的または不正な提案や要望を受けた場合に、内容を記録して報告し、その情報を共有することで組織として適切な対応を徹底し、行政の公正さの確保と透明性の向上を図ることを目的としています。

しかし、平成17年に要綱が制定されてから市議会議員に関する案件の報告は1件のみと極めて少なく、要綱の適切な運用がなされているのか疑問視されます。また、議員から様々な要望があるように思いま

すが、報告がほとんどなされていないということは、議員からの要望は重要ではないということなのでしょうか。

政策の発生源を明らかにし、将来への説明責任を果たすため、あらゆる提案や要望を記録していくことを求めます。

答 三重県での取り組みを参考に検討していきます

三重県の文書によらない要望等に関する取り扱い要領を参考にしながら充実を図っていきます。

QRコード▶



福田 香織 議員

質問項目

- 南庁舎整備と市民の声
- 地方創生



問 議会と行政の信頼関係は

市は、南庁舎改修に必要な費用便益分析業務(B/C)委託費を含む補正予算案を6月議会に上程しましたが、予算案上程前にこの業務の委託契約を締結しました。これは議会軽視であり、予算執行権の乱用です。

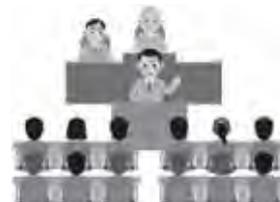
市長は、先日の同僚議員の質問に対して、「議会からの提案を数ヶ月待ったが、これ以上引き伸ばすわけにはいかないという判断で凍結予算の執行を決断した」と答弁しました。

しかし、予算の凍結解除を待つどころか、補正予算案が上程すらされていない時期

に契約したというのは、先日の市長の答弁と辻褄が合わないのではないですか。

答 裁量権の中でやっていくことも重要です

基本的には、おっしゃるとおりかもしれませんが、この事業をしっかりと遂行していくためには、裁量権の中でやっていくことも必要です。



QRコード▶



一般質問

中谷 一彦 議員

質問項目

- 伊賀市一般廃棄物処理基本計画
- 住民の活動拠点としての市民センター・公民館
- 伊賀神戸駅周辺の土地賃借
- 定住自立圏構想と伊賀市・名張市広域行政事務組合の解散



問 「高額すぎる、広大すぎる、長期すぎる」伊賀神戸駅周辺の土地賃借契約の解除は

企業の送迎バス待機場の契約について、市長は「明日にでもやめると言えばやめられる契約」と答弁していたが、契約書に書かれている契約の解除についてご説明ください。

答 契約の解除については、「伊賀市は貸主に対して3ヶ月以上の猶予期間を定めて行う意思表示をもって、この契約を解除することができる。翌年度以降において歳入歳出予算の当該金額において減額又は削除があった場合

は、この契約を解除する」としています

問 伊賀市版「森友学園問題」ですか

これまで打ち合わせをしてきた相手は誰ですか。権利者との交渉ではなく、中岡議員を通じて条件内容等の下打ち合わせをしていたと思いますが、記録は残っていますか。

答 記録はありません

7月27日から10月14日までに権利者の意向を確認するために下打ち合わせをしましたが、記録は残っていません。

QRコード▶



近森 正利 議員

質問項目

- 防災対策
- 観光振興
- 子育て支援アプリ



問 自主防災活動マニュアルの作成を

地域防災リーダーの方々や住民の皆様が、それぞれの地域の特性や想定される災害を理解し、効果的な自主防災活動が展開できるよう「自主防災活動マニュアル」の作成を提案します。

答 地域の防災力向上を支援します

地域の防災力向上のため、総務省消防庁の自主防災組織の手引きの活用について紹介します。

問 「避難所運営訓練HUG(ハグ)・「災害図上訓練DIG(ディグ)」の出前講座終了後、地域での防災対策強化を

HUG・DIGの出前講座により災害対策の事前準備の必要性を啓発するとともに、出前講座を受けた地域での防災訓練の第一段階として、地域の防災マップづくりや避難所運営訓練の実施を推進して下さい。

答 机上の訓練から地域の実状に合った防災対策になるように支援します

QRコード▶



北出 忠良 議員

質問項目

- 農政
- 観光行政



問 地域農業を守る施策の推進を

農業基本政策について、どのように受け止め、振興を図っていくのかお尋ねします。

答 農業所得の向上に努めます

全国の米の需要量は、人口減少等により毎年8万トンが減少しており、引き続き米の需給調整に取り組む必要があります。伊賀市は、飼料米の生産により米の生産調整に取り組んできました。今後もこの取り組みを継続し、米の価格維持と農家所得の向上に努めていきます。

問 俳聖殿までの通路対策を

上野公園の観光案内所付近から俳聖殿までの通路は、車椅子利用者等の通行に支障をきたしていますが、対策についてお尋ねします。

答 知恵を出して検討します

上野公園は、史跡上野城跡という文化財に指定されています。文化財保護法改正の動きがありますので、史跡の活用について知恵を出して検討していきます。

QRコード▶



☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

大山田の歴史を感じるスポットをご紹介します

鳳凰寺区

伊賀市

大山田

鳳凰寺廃寺

守り続けてきたものを次の世代へ

鳳凰寺廃寺は、三田廃寺（伊賀市三田）、才良廃寺（伊賀市才良）、夏見廃寺（名張市夏見）と共に伊賀地方に作られた白鳳期の^(※1)官寺でした。

寺域一帯からは白鳳様式をもつ「古瓦」が出土し、現在の薬師寺（伊賀市鳳凰寺）には廃寺の^(※2)礎石が残っています。

「天正伊賀の乱」で寺は焼かれたため、当時のことを知る資料はほとんどありませんが、慶長3年（1598年）にこの寺が再興された際に「鳳凰寺」という寺の名前を地名に残して、薬師寺を再興したというのが定説になっているそうです。

(※1) 官寺：国家の監督を受ける代わりにその経済的保障を受けていた寺院

(※2) 礎石：建造物の土台となって、柱などを支える石



薬師寺

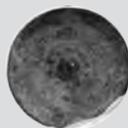


礎石趾



「掘れば何かが出てくる鳳凰寺」

鳳凰寺区内で発掘されたものを特別に見せていただきました



慶長7年（1602年）の竿帳（検地帳）は、県指定文化財に指定されています。

変形獣帯鏡、提瓶など

※通常公開しているものではありません。



鳳凰寺遺跡保存会
会長 服部 謙さん



鳳凰寺区 区長
西尾 孝典さん

議会を傍聴してみませんか

議会の会議は、どなたでも傍聴できます。市民の皆さんが選んだ議員の活動や市政の動きを知るためにも、ぜひ、傍聴してください。

- 聴覚に障がいのある方で、手話通訳による傍聴を希望される方は、一般質問初日の2日前（土日祝除く）までに市議会事務局にお申し出ください。（対象となる会議…一般質問）
- 議場傍聴席に「ヒアリングループ（磁気誘導ループ）」を設置しています。

本会議等の模様は、午前10時からケーブルテレビで生中継（再放送は午後7時から）しています。

また、本会議等は市議会議場又は、第1委員会室で開催します。

会議の内容を閲覧できます

市議会本会議等の会議録は伊賀市ホームページや議会図書室（冊子）でご覧いただけます。

平成29年12月定例会の会議録は、2月27日以降となります。なお、会議録が出来上がるまでの間はホームページで音声をお聞かせいただけます。また、録画映像も配信しています。

編集
後記

「地域の魅力発見」第3弾の今回は大山田地域の魅力を探りました。地域の良い所、点を線で結んだ特集をお届けさせていただきます。

また今回より各議員の一般質問にQRコードを付けさせていただきますので、スムーズに録画映像をご覧いただけます。

市民の皆様様に「楽しみ!!」にして頂けるように、今後もより充実した広報紙を目指します。（桃井）

平成30年3月定例会の日程(予定)

2月27日(火)	本会議(開会)
3月5日(月)	本会議(一般質問)
6日(火)	本会議(一般質問)
7日(水)	本会議(一般質問)
9日(金)	本会議(一般質問)
12日(月)	予算常任委員会
13日(火)	予算常任委員会
14日(水)	予算常任委員会
15日(木)	予算を除く常任委員会
16日(金)	予算を除く常任委員会
23日(金)	本会議(閉会)

※本会議と予算常任委員会は10時から始まります。その他の各常任委員会は、開会日に決定します。※定例会の日程は、変更になる場合があります。

ご感想をお寄せください

議会だよりや議会のテレビ放送をご覧になったご感想やご意見をお寄せください。

郵送 〒518-8501 伊賀市議会事務局「議会だより感想」宛

TEL 0595-22-9687

ホームページ

FAX 0595-24-7901

http://www.city.iga.lg.jp

E-mail gikai@city.iga.lg.jp

伊賀市議会QRコード▶



※伊賀市議会だよりの点字版・録音版を貸出ししています。希望される場合は、上記までお問い合わせください。



ボランティアガイドの猪野昭八さんにお話をお聞きしました。

大山田観光ボランティアガイド会
いのしよほち
会長 猪野 昭八さん



地域の魅力発見 第3弾

市議会広報委員がおじゃまします!

市議会だよりを身近に感じていただきたいという思いから、市民の皆さんが登場するコーナーとしてはじめてインタビュー。今回は大山田取材させていただきました。



なりづか 鳴塚古墳 の歴史をさかのぼる

—鳴塚古墳について教えてください。

 大山田の鳳凰寺区に鳴塚古墳があります。鳴塚古墳は前方部を東に向けて造られており、^(※1)墳丘は8m、全長は37mの^(※2)前方後円墳で6世紀前半に作られたと言われています。片袖式の^(※3)横穴式石室で、内部には死者を埋葬する玄室と、玄室と外部を結ぶ通路である羨道があります。

また、「天皇のご譲位がある度に塚が鳴る」という伝説から鳴塚と呼ばれてきました。豪族山田郡司、伊賀采女宅子、大友皇子を葬るとの諸説や石室入口の石に光をあてると文字が浮き出てきたという伝説もあります。

- (※1) 墳丘：墓の上に土・石などを積んで築いた丘状の高い塚
- (※2) 前方後円墳：円形の墳丘（後円部）に方形の墳丘（前方部）を付設した古墳の一種
- (※3) 横穴式石室：古墳の側面に入口を設けた石室



石室入口



墳丘（南西側から）

—この地域にまつわるエピソードはありますか。

 平安時代の古代氏族の系譜集である新撰姓氏録には、この地は壬申の乱で敗れた大友皇子（弘文天皇）の母である伊賀采女宅子の出生地であると記されています。

解説 壬申の乱

672年、天智天皇の弟の大海人皇子と天皇の子である大友皇子が、皇位継承をめぐる起こした内乱。大友皇子は敗北して自殺し、大海人皇子は天武天皇となった。



猪野さんの説明を聴く
広報委員

古墳公園として整備

 墳丘は消失し、横穴式石室の下部が露出保存されており、いつでも見ることができます。



辻堂古墳

山田地域は、こ・ふ・ん 銀座地帯?!

—鳴塚古墳の他にも古墳はあるのですか。

 4世紀後半より、「車塚古墳」、「寺垣内古墳」が築造されました。5世紀中頃には「寺音寺古墳」、6世紀後半に「辻堂古墳」が造られました。これ以降も小さな古墳が造られ、鳳凰寺集落には76基、隣接する中村集落には30基、甲野集落には17基の古墳があります。これらのことから、この地に大きな権力を持った人物が存在していたのではないかと考えています。